

2018年6月26日  
北海道通信

平田建設が地元イベントに協力

## 商店街活性化の一助に

### 露店出店し賑わいみせる



ことしも新鮮なイカ焼きを振る舞った

イカ焼きや型抜きなどの露店を出店。多くの人々で賑わいを見せ、イベントの盛り上げに一役買った。

土幌おたのしみナイトは、商工会が中

【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は二十二日、土幌町商工会が主催する「第18回土幌おたのしみナイト」に協力した。商店街の活性化に少しでも貢献できればと、ことしも

心となって毎年開催しているもの。商店街を会場に趣向を凝らした出店が立ち並び、小さな子どもから大人まで多くの人々が訪れる。同社では、地域貢献の一環として二十二年度から協

力。この日は、長谷川社長をはじめとする役員約三十人が参加し、イカ焼きや

型抜き、キャラクター風船などの露店を出店した。炭火で焼いたイカ焼きは毎年好評で、香ばしいにおいにつられ、ことしも同社の露店は多くの人たちで賑わいを見せた。また、型抜きは、失敗してもお菓子が貰えるようにするなど、子どもたちが楽しめるよう工夫。成功した際の豪華な景

品を真っ先に手に入れようと、露店の中でも最も多くの人たちが集まった。長谷川社長は「地域の方々に少しでも楽しんでもらえたらうれしい。商店街の活性化に向け、今後も協力していきたい」と話した。